

# 「こころのバリアフリー人になろう」 障害者差別解消法から考える」

有賀絵理さんによる中学生向け講演会が始まりました



生徒たちから積極的な意見発表がありました



車椅子で自在に動きながら講演する有賀さん



要約筆記や手話通訳つきの講演もバリアフリーの一環です



「こころのバリアフリー」  
つなげましょう



潮来市では平成30年度の取り組みとして、障害者差別解消法について市内の中学生を対象に専門家を招いた講演会を開催しています。

10月26日、第1回目の講演が牛堀中学校で行われました。講師は茨城県地方自治研究センター研究員でテレビ番組出演や講演でも活躍されている有賀絵理さん。「こころのバリアフリー人になる」というタイトルで自身の体験を元に社会に存在するさまざまな「障壁（バリア）」について学びました。

1年生から3年生までの生徒が有賀さんと一緒に体験を織り交ぜた分かりやすいお話を聴講しました。この講演会はこれから市内の他の中学校でも順番に行われる予定です。（担当：社会福祉課）

今回の研修会で、生徒さんお一人おひとりが「障がい者のために障壁（バリア）を減らすのではなく、社会の中に溢れている障壁をなくすることが大切なんだ」ということを理解し、生活の中で、バリアを減らすような眼を培ってくださると嬉しいです。今回の研修会で感じたことを、ご家族、ご親戚、地域の皆さんへと伝え、潮来市民に“こころのバリアフリー人”が増えていくことを信じております。“障がい者”も“非障がい者”も、お互いに、認め合い・助け合い・支え合える社会が潮来市から築けるよう、共に理解し合いましょう。

Voice



有賀絵理（ありがえり）さん

1980（昭和55）年生まれ、日立市出身。茨城大学教育学部卒。現在、茨城県地方自治研究センター研究員・茨城大学非常勤講師。障がい当事者でもある自分の体験・経験を生かし、地域福祉の災害時要援護者避難や障がい福祉などを研究中。ハートネットTVなどメディア出演も多数。